

2017年1月27日

パルシステム生活協同組合連合会
地域づくり基金運営委員会
委員長 石川 弓子

2016年度 地域づくり基金 「国内の放射能汚染低減の取り組み」への助成について

地域づくり基金では「国内の農林水産業における原発事故を原因とした放射能汚染低減の取り組みを支援する活動」について、以下3つの項目を助成対象としています。

- 1) 震災により被害を受けた取引先における必要な物品購入費用の支援
(津波により流出した機器購入や、工場再建における国の補償対象外の備品購入など)
- 2) 農林水産業における原発事故を原因とした放射能低減の取り組みに関する支援
(放射能低減のために必要な機器購入、農地土壌除染の取り組み、検査費用など)
- 3) 放射能検査における値が国の基準以下でパルシステム自主放射能ガイドラインを超過した場合における損害費用の補償

この分野は「公募型」ではなく、担当部署を通じた各対象団体からの「随時受付型」としており、委員会で審議の上、年度内申請分まで適宜拠出しています。なお2016年12月申請分までで、合計6団体、総額582,000円助成が決定しています。

- 1) 震災により被害を受けた取引先における必要な物品購入費用の支援

助成決定 0団体 (申請なし)

- 2) 農林水産業における原発事故を原因とした放射能低減の取り組みに関する支援
審議の結果、以下のとおり助成することを決定いたしました。

助成決定 6団体 58万2,000円

2016年4月～12月度 放射能検査費用

申請費用で行う取り組み	主な出荷物	助成先	助成額 (円)
土壌及び菌床検体検査	米、青果など	全国の産直産地	582,000
合計		6団体	582,000

- 3) 放射能検査における値が国の基準以下でパルシステム自主放射能ガイドラインを超過した場合における損害費用の補償

助成決定 0団体 (申請なし)

助成総額 6団体 58万2,000円 (2016年12月申請分まで)